

「自作部品で修理チャレンジ!!」

令和2年9月29日発行 モトツリング増刊2020年9月号

Autumn/2020 【2020年秋号】

モト×カニック

MOTO MECHANIC

Vol.

004

Quarterly Magazine

●巻頭特集

The MAKE

JUST D.I.Y. & REPAIR

道具で大きく変わる!!
部品の修理とDIY工作



●特集2

上・手・近・道「工具あれこれ」

～あなたのエアージェージ圧、正しいですか?～

●特集3 The Conquest of Carburetor

キャブレター征服者 パート3

～キャブ小ネジのナメも修理可能～

【巻末スペシャル】

Zeppan

MACHINE

Zeppan MACHINE Evolution

「絶版マシン」を所有し
バイクライフを楽しもう!!

～憧れの絶版車と気持ち良く生活したい～

●連載企画

We Love Monkey!! モンキーカスタム
ドゥカティ750ベベルカスタム
ヤマハLB50チャピイ・フルレストア
白煙を吹かない
ホンダC100スーパーカブ《総まとめ》他



MOTO MECHANIC

SIGNET シグネット

取材協力/喜一工具 <http://www.kiichi.co.jp/>



SIGNET フレキシブルスコープ180
WiFiカメラ 76005

定価15万8000円(税別)

ピントレンジが広く画像も鮮明
狙った場所にカメラを向けられる
可動式ヘッドが使える本格派!

コントロールホイールと画像、動画撮影ボタンを備えた本体から延びた防水、耐油ケーブルは1mで、カメラの防水、防塵性能を示すIP規格はIP67をクリアしており、完全な防塵構造で30分の水中使用が可能。本体内部の電池は付属のUSBケーブルで充電する。



コンプレッションゲージやリークダウンテスターで圧縮力不足を測定した後に、CCDカメラで確認することで分解前の検査や診断の精度を上げられる。鮮明な静止画や動画はスマホに記録できるので、ショップがユーザーに状況説明する際の有効な材料にもなる。



定価で16万円近い価格はサンメカが興味で買うには高価。だが同等のスペックの既存品の半額以下なのでコストパフォーマンスは抜群だ。

右回りのみのコントロールホイールを回すと、カメラの方向が滑らかに変わる。真正面しか映せないカメラだと見たい場所が見られないもどかしさがあるが、そんなストレスとは無縁。バルブにオイルが付着しているか焼けているかも一発で分かる。



LEDライトの明るさはスマホで調整でき、ガソリンタンクの内部もはっきり見える。IP67をクリアしているので水やガソリン、オイルに浸かった状態でも使える。

機能はもちろん、ルックスにもこだわったファッショナブルな工具を開発し続けるシグネット。カラフルなケースが可愛らしい携行ツールをファイバースコープカメラは、価格に見合った魅力的な新製品である。

スリムなカメラは180°ターン可能!
シリンダー内部からガソリン入りタンクまで
静止画と動画をスマホで見られる超小型カメラ

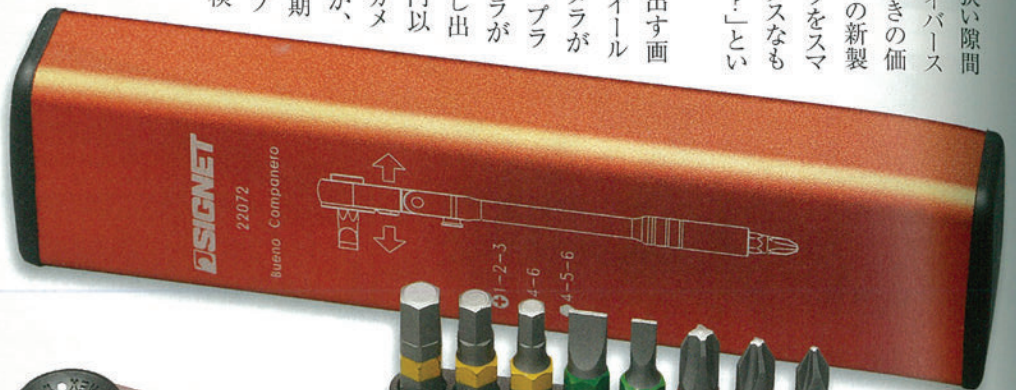
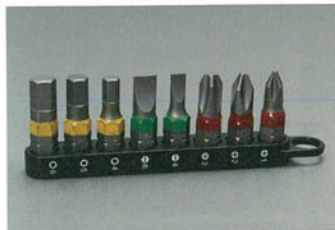
上・手・近・道「工具あれこれ」

The Recommend Tools

分解前のエンジン内部や狭い隙間を観察するのに便利なファイバースコープの中でも、ちょっと驚きの価格で登場したのがシグネットの新製品。LED照明付きのカメラをスマホと繋ぐ方式はオーソドックスなもので「なんでこんなに高いの?」という印象だった。

ところがこのカメラ、映し出す画像が鮮明で、コントロールホイールによってケーブル先端のカメラが180°自在にターンできる。プラグホールから挿入したカメラが吸排気バルブをはっきり映し出すのは衝撃的だった。50万円以上の工業用内視鏡になればカメラ可動式モデルも多くなるが、10万円台で実現したのは画期的。サンメカには高価でも、プロにとっては相当魅力的な検査機器となるはずだ。

カラフルなアルマイト仕上げのアルミ引き抜き材を用いたケースがお洒落なビットツールセット。駆動工具は60ギア的首振りビットラチェットで、作業時のハンドの高さはビット長とほぼ同一なので狭い場所でも使いやすい。車載工具に追加しておけば頼りになる。



SIGNET フレックスミナラチェットセット 9PCS

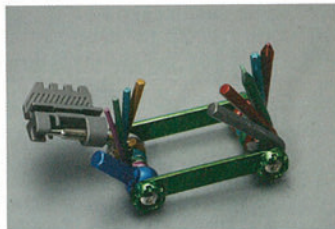
定価2950円(各色・税別)

首振りヘッドとショートビットのセットは車載工具にも使えるカラフルなケース入り

首振り式ヘッドの角度調整は13段階で、プッシュボタンでロックできる。全長127mmのラチェットハンドル後部に六角凹があり、ビットを差し込めばドライバーのように使うこともできる。三種類のビットは帯の色で区別されている。



角パイプにゴム栓を付けただけのシンプルなケースだが機能は充分。ビットエクステンションを加えればいっそう使いやすくなる。



2、2.5、3、4、5、6、8mmの六角レンチ、T25のトルクス、2番プラスと5.5mm幅のマイナスはすべて色が異なりカラフル。旗状の工具が3サイズに対応するニップルレンチとチェーンかしめ。自転車ユーザーならピンとくるはず。



コンパクトなビットラチェットはスタッドドライバーでもグリップが干渉するような狭い場所で使いやすい。ガレージ用にも持っておきたい。

ニップルレンチやチェーンレンチ付きで自転車用携行ツールにも重宝する色選りも楽しい5カラーの工具セット

バイクで使えるプラス/マイナスドライバーやヘックスレンチもあるが、チェーンやスポークなど自転車のメンテに適した工具が充実。印籠のような丸みを帯びたケースはタンクバッグやポーチに入れても収まりが良く、ツーリングアイテムとして重宝する。



ドライバーとして使用する際はビット収納部分がグリップとなるが、必要十分な強度が確保されているので力を加えてもたわむことはない。



ケースのカラーバリエーションは5色で、アルミ製のツールフレームもそれに合わせて5色に色分けされているのがスタイリッシュ。



5色のカラーバリエーションがカラフルで映える。アルミ素材は強度が高いので、工具箱の中で押されても割れたり欠けたりしない。

SIGNET フォールディングツールセット

定価1950円(各色・税別)